

さみどり

二宮町立一色小学校 学校だより
令和元年度 第1号 (5/7発行)
発行責任者：校長 古正栄司
一色小学校は創立55周年を迎えます！



校地内にある友情の山をはじめ、学校周辺の木々の緑が目鮮やかに写る季節となりました。「令和」なりたてほやほやの学校だよりとなりました。

今年度も、教職員が大きく入れ替わりました。3月末で6名が異動等となり、ALTまで合わせると新たに8名を迎えました。規模の小さな一色小学校としては大きな変化です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

◇教育相談コーディネーター：茅野、安藤

◇PTA担当：茅野(一色小PTA書記)、茅野・中山(中郡PTA書記)、富樫(会計)、青木(学級委員会)、南(広報委員会)、矢野(校外委員会)、亀山(成人教育委員会)

【1年生を迎える会 4/23(火)朝】



今年度入学した1年生は、26名です。上の写真の、対面しているのは1年生と5年生。手をつないで歩いているのは1年生と6年生です。その身長差には改めて驚かされます。多少の個人差はありますが、かわいい1年生も4年後・5年後にはこんなに成長するのです。短い時間ではありましたが、先輩たちの前で、クラスのみんなで息を合わせて振り付けをして歌ったことで、1年生はクラスとしての一体感を感じたことでしょう。また、入退場の時にも1年生の出し物の時にも皆で手拍子をしたことで、会場全員が一体感を感じたことと思います。本部委員会の子どものための司会・進行振りも大変立派でした。学校行事ではなく「児童集会」と言いますが、子どもたちの主体性・自主性にできるだけ任せるこの集会活動は、とても和やかで心温まる時間です。授業時間の確保も大切ですが、これからも異学年交流活動の時間も大切にしていきたいと思います。

【今年度のトピックス】

①外国語活動について

3年生：新学習指導要領全面実施を1年前倒しで、年間35時間実施する(総授業時数980時間)。

4年生：新学習指導要領では年間35時間だが、3年生と同じ対応をすると4年生の年間総授業時数が5・6年生を超えてしまうため、今年度は25時間実施する(総授業時数は1005時間)。

5・6年生：新学習指導要領では年間70時間だが、今年度は年間60時間実施する(総授業時数は1005時間)。

※ここに記載している年間総授業時数は、国が定めている各教科等の標準時数をベースに計算しています。実際には、臨時休校や学級閉鎖などイレギュラーな対応が必要になっても上記時数が確保できるよう、ある程度余裕を持った授業日数・時数で年間計画を立てています。

②2学期始業式の前倒し ※8月28日(水)から2学期をスタート

例年に比べて、今年度は休日が4/30～5/2の3日間と10/22を合わせた4日、多くなっています。授業時数確保などの理由から、8月28日(水)から2学期を始めることとしました。新学習指導要領全面実施となる来年度は、4年生と5・6年生の外国語活動(令和2年度から5・6年生では「外国語科」と言う。)の授業時数を国の標準に合わせるため、今年度に比べてさらに10時間、授業時数を増やさなければなりません。来年度以降については、4年生以上の児童への負担の問題や普通教室へのエアコンの設置による学習環境の変化、昨年度まで天皇誕生日であった12/23が平日の扱いになるか、新たな祝日になるかなど、今後の状況を踏まえて検討いたします。

夏休み

③2・3年生での合同遠足の実施 (「よこはま動物園ズーラシア」)

付き添い人数の確保が最大の理由ですが、異学年交流活動の教育的効果はいまさら言うまでもありません。だとすれば、交流のチャンスが一つ増えたわけです。子どもは、年齢が下がれば下がるほど1年間の成長はとて大きいため、2年生と3年生の合同遠足とは言ってもすべて同じ行程で行動することはできませんが、子ども同士の間でどんなふれあいや出会いがあるか、とても楽しみです。

